万年企業を目指して
中里手芸店 布
管理センター ☎000-0023

引継式挙行
体育祭での活躍
関東壮行会
今後の予定

THE YUUOU MAISIN
勇往邁進
2022年（令和4年）
6月 14日 火曜日
Ver.23
発行所 さいたま市浦和区元町1丁目28番17号 ☎(048)886−2151

令和4年度 体育祭
選手としても運営側としても、活躍を

補助員の打合（左）選手としても活躍を（右）

関東高校壮行会
～決戦に向けて、今こそ陸上競技部の結束を～

6月14日(火)の早朝、グラウンドにて関東高校の壮行会を実施しました。今こそ、チームの力を結集して、関東の舞台に挑む選手に力をおくります。

1. 開会の言葉【部長脇】
2. 校歌斉唱
今の在校生は、全校で校歌斉唱をしたことがありません。歌詞やメロディーを知らない生徒もいます。でも、それでは悲しいです。という訳で、事前に校歌の自主練を行い、今日に望みました。いい歌声を聞けました【校歌リーダー:志村】
3. 激励の言葉【顧問堀江】
昨年の関東選手権で会場の下見が出来ている。必ず徳島へ行こう
【部長脇】
陸上競技は個人競技だが、山岸先輩の後ろには、俺たちがついているぜ！
4. 激励品(今回は、寄せ書き入りハチマキ)贈呈【女子代表原田】
二人だけの秘密の会話…
5. 決意表明【選手山岸】
皆に喜んでもらえるような走りをします。
6. エール(しこー)【全員】
『しこーーー』『ファイト』『オー』『ファイト』『オー』
『山岸せんぱい、ファイト』『オーーー』

引継ぎ式を経て…
いよいよ関東大会です

5月28日（土）に現3年生から2年生への代の引継ぎ式が挙行された。今の3年生は、入学式翌日から、自宅での学習を余儀なくされ、当初は部活動どころではない中で学校生活をスタートさせた。何となくどんよりとした雰囲気の中でもたたき、陸上競技部の門をたたき、精一杯活動をしてきた。特に、先輩が引退した昨年の5月から部の柱となってチームをけん引してきたかもいは、自分たちの代の後輩が入り、その中で人数の多い手にしかし、最もインターハイの切符を手にすることは、浮足立たずに、自分の走りをすることに集中することだ。

苦労も多かったことだろう。少人数ではあったが、『しこー』の伝統を守り、かつ発展させたことは確かだ。これからは、それぞれの代の取り組みに向けて、後輩たちが温かく見守り、後輩たちが進路実現に向けて自分の力を存分に発揮できるよう、全力でサポートしていきたい。

伝統を引き継いでくれました（上）
これまで、ありがとう（左下）
これからが勝負です（右下）

3年春原：「市高陸上部で仲間と助け合いながら、達成感だけでなく悔しさも多く経験したことで、精神面でも大きく成長できた2年間になりました。同級生や後輩に多くの局面で支えてもらい感謝しかありません。代が替わり、さらなる飛躍を遂げること心からお祈りします。」

部長 脇：「この度、短距離ブロック部長になりました脇侑輝です。市高の先輩方がつくりあげてきた伝統を引き継ぎ、よりよくできるように努力します。まだまだ至らない点もありますが、市高の陸上部みんなでワンチームとなり、勇往邁進していきます。これからよろしくお願いします。」
女子代表 原田：「約1年間この部活を支えてくださり、私たちを引っ張ってくれた先輩方には感謝しかないです。本当にありがとうございました。頼りない部分もあると思いますが、先輩方から引き継いだこの部活をさらに充実させ、全員がそれぞれの強みをもてる名実ともに強い市高陸上部にできるよう、全力で頑張ります。」
長距離ブロック長 志村：「長距離のリーダーとしてチーム市高を率先して引っ張り、高い意欲と積極性を持って与えられた役に恥じないように頑張りたいと思います。」
長距離女子代表 和田：「自分に出来ることをしっかりやって市高陸上競技部を引っ張っていけるよう、全力を尽くします。よろしくお願いします。」

○関東高校
六月十七日（金）～二十日（月）
於：栃木県宇都宮
女400mH：山岸
【十八日（金）】

○埼玉県選手権
六月二十五日（土）～二十六日（日）
於：熊谷スポーツ文化公園
400m・800m・1500m
400mH・1600mR

○さいたま市学総
六月三十日（木）～七月二日（土）

○期末考査
七月五日（火）～八日（金）

○球技大会
七月十三日（水）～十九日（火）

○国体南部地区大会
七月十五日（金）～十六日（土）
於：上尾運動公園

七月十八日（月）
○海の日

七月二十日（水）
○終業式